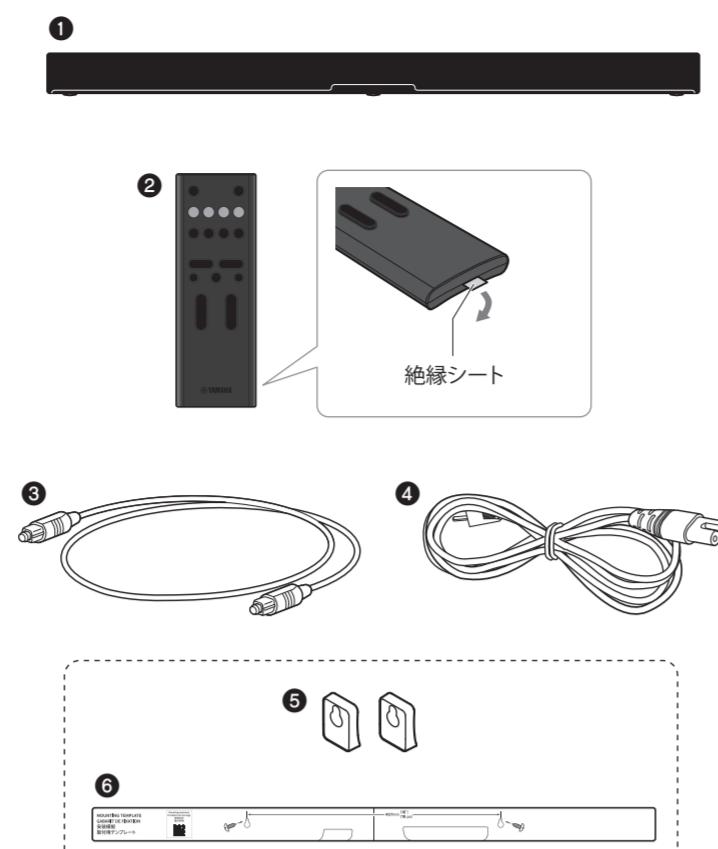


スタートアップガイド

サウンドバー

SR-X40A

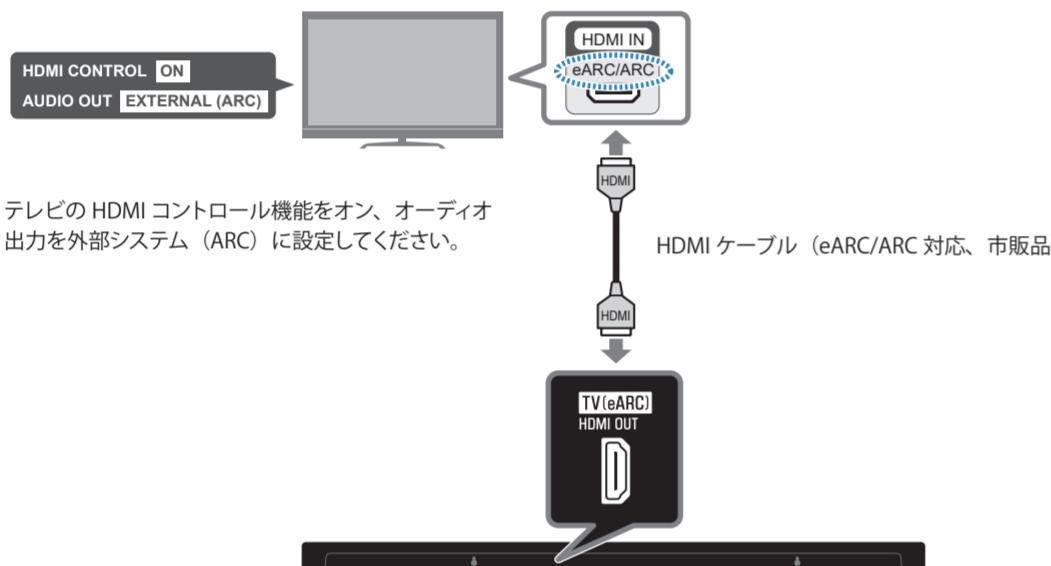


テレビに接続する

テレビの HDMI 入力端子に「eARC/ARC」や「ARC」の表記がありますか？

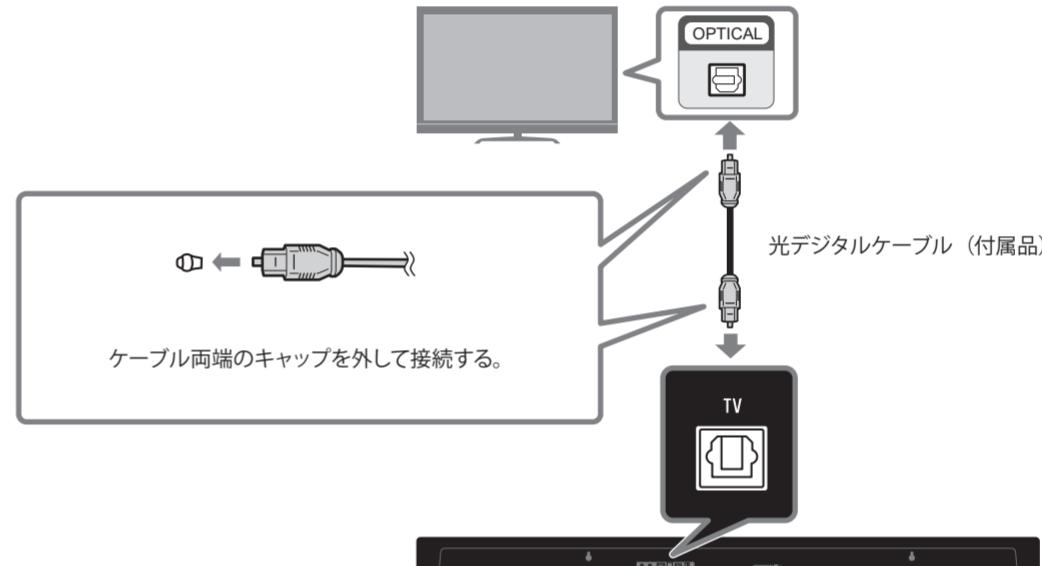
はい

市販の HDMI ケーブルを使って、テレビに接続します。



いいえ

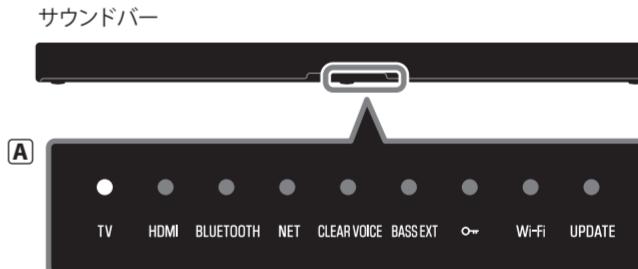
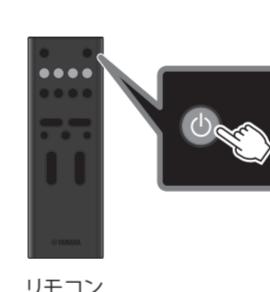
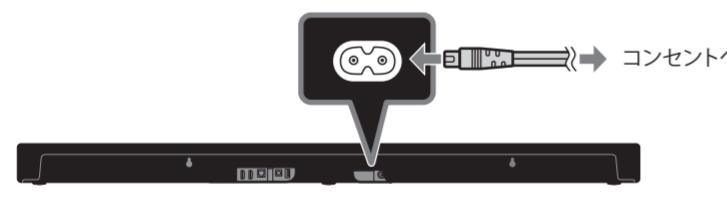
付属の光デジタルケーブルを使って、テレビに接続します。



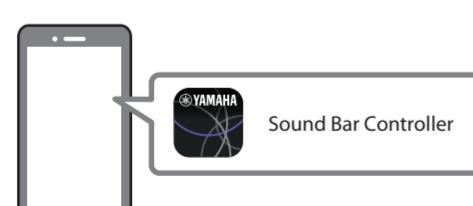
サウンドバーの電源をオンにする

1 付属の電源コードでサウンドバーを電源に接続する。
電源に接続すると、サウンドバーの前面のランプが約1分間点滅して消灯します。ランプが消灯してから、次の手順に進んでください。

2 リモコンの (電源) ボタンを押して、サウンドバーの電源をオンにする。
いったんすべてのランプが点灯したあと、設定状態に応じてランプが点灯します (A: 通常表示)。
ボタンをもう一度押すと、サウンドバーの電源がオフになります。



Sound Bar Controller アプリのインストールとネットワーク接続



ネットワークストリーミングサービスの再生や Amazon Alexa を使用するには、専用のモバイルアプリ「Sound Bar Controller」を使ってネットワークの接続を設定してください。

- App Store または Google Play から、「Sound Bar Controller」アプリをモバイル機器にインストールする。
 - アプリを開き、画面の案内に従って次の項目を設定する。
 - ネットワーク接続
 - ファームウェアの更新
 - Amazon Alexa 設定 *
- * スキップして、あとからアプリのメニューで設定することもできます。

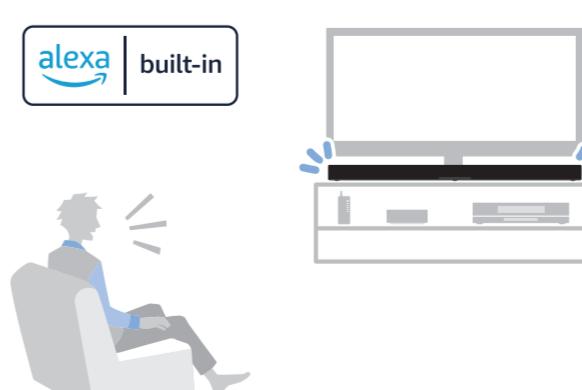
UPDATE ランプが点滅したら



新しいファームウェアが公開されると、サウンドバー前面の UPDATE ランプが緑色で点滅します*。
サウンドバーの機能を最適な状態に保つため、ファームウェアを更新してください。ファームウェアを更新するには、Sound Bar Controller アプリをお使いください。

* サウンドバーがインターネットに接続され、電源がオンになっているときに表示します。

Amazon Alexa



Amazon Alexa™ は Amazon が提供するクラウドベースの音声アシスタントサービスです。サウンドバーで Alexa を呼び出して話しかけると、サウンドバーの操作や音楽の再生ができます。Alexa を使うには、次のものを用意して、サウンドバーをインターネットに接続してください。

- Amazon アカウント
- 有料サービスの申込み

Amazon Music、Amazon Kindle をご利用いただくには、有料サービスの申込みが必要になる場合があります。詳しくは、Amazon のウェブサイトをご覧ください。

Amazon Alexa™
Amazon、Alexa、Amazon Music、Kindle および関連するすべてのロゴは Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずよくお読みください。

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、機器を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

「警告」「注意」について

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと追跡の程度を区分して掲載しています。

記号表示について

この機器や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

注意喚起を示す記号 禁止を示す記号 行為を指示する記号



- 点検や修理は、必ずお買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターにご依頼ください。
- 不適切な使用や改造によりお客様がけがをしたり機器が故障したりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。
- 本製品は一般家庭向けの製品です。生命や高額財産などを扱うような高度な信頼性を要求される用途に使用しないでください。

警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

異常に気付いたら

下記のような異常が発生した場合、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

- 電源コード／プラグが傷んだ場合
 - 機器から異臭、異音や煙が出た場合
 - 機器の内部に異物や水が入った場合
 - 使用中に音が出なくなった場合
 - 機器に亀裂、破損がある場合
- そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターに点検や修理をご依頼ください。

電源

電源コードが破損するようなことをしない。

- ストップなどの熱器具に近づけない
- 無理に曲げたり、加工しない
- 傷つけない
- 重いものをせない

芯線かむき出しのまま使用すると、感電や火災の原因になります。

落雷のおそれがあるときは、電源プラグやコードに触らない。

感電の原因になります。

電源はこの機器に表示している電源電圧で使用する。

誤って接続すると、火災、感電、または故障の原因になります。

電源コードは、必ず付属のものを使用する。

火災、やけど、または故障の原因になります。

付属の電源コードをほかの機器に使用しない。

火災、やけど、または故障の原因になります。

電源プラグを定期的に確認し、ほこりが付着している場合はきれいに拭き取る。

火災または感電の原因になります。

電源プラグは、見える位置で、手が届く範囲のコンセントに接続する。

万の1場合、電源プラグを容易に引き抜くためです。電源を切った状態でも電源プラグをコンセントから抜かないかぎり電源から完全に遮断されません。

長期間使用しないときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。

火災や故障の原因になります。

設置

ユーザーガイドで指示された方法で設置する。

落下や転倒して、けがや破損の原因になります。

分解禁止



この機器を分解したり改造したりしない。

火災、感電、けが、または故障の原因になります。

水に注意



- 浴室や雨天時の屋外など温氣の多いところや水がかかるところで使用しない。
 - この機器の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。
- 内部に水などの液体が入ると、火災や感電、または故障の原因になります。

火に注意



この機器の近くで、火気を使用しない。

火災の原因になります。

取り扱い



この機器を落としたり、強い衝撃を与えるとけがになります。

感電や火災、または故障のおそれがあります。

リモコンの電池



- コイン／ボタン電池を飲み込まない。
- 使用済みを含む、すべてのコイン／ボタン電池を乳幼児の手の届くところに置かない。
- 電池ケースが破損したりリモコンを乳幼児の手の届くところに置かない。

本製品に付属するリモコンはコイン／ボタン電池を内蔵しています。コイン／ボタン電池を飲み込んだ場合、2時間以内に深刻な化学やけどや体内組織の融解が発生し、死する可能性があります。一方、コイン／ボタン電池を飲み込んでしまった可能性がある場合は、すぐに医師にご相談ください。

電池を分解しない。

電池の中のものに触れたり目に入ったりすると、失明や化学やけどなどのおそれがあります。

電池を火の中に入れない。

電池を下記の場所に置かない。

- 直射日光のある場所（日中の車内など）や火の近くなど極端に温度が高くなるところ

- 温度や気圧が極端に低いところ

- ほこりや温氣の多いところ

破裂により、火災やけがの原因になります。

使い切りタイプの電池は充電しない。

充電すると破裂や漏れの原因になり、失明や化学やけど、けがなどのおそれがあります。

電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。

失明や化学やけどなどのおそれがあります。万一液が目や口に入つたり皮膚に付いたりした場合は、すぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。

ワイヤレス機器



医療機器の近くなど電波の使用が制限された区域で使用しない。

この機器が発する電波により、医療用電気機器の動作に影響を与えるおそれがあります。

心臓ペースメーカーや除細動器の装着部分から 15 cm 以内で使用しない。

この機器が発する電波により、ペースメーカーや除細動器の動作に影響を与えるおそれがあります。

注意

「傷害を負う可能性が想定される」内容です。

電源



電源プラグを差し込んだとき、ゆるみがあるコンセントを使用しない。

火災、感電、やけどの原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持つて引き抜く。

電源コードが破損して、感電や火災の原因になります。

電源プラグは、コンセントに根元まで、確実に差し込む。

差し込みが不充分のまま使用すると感電したり、プラグにほこりが堆積したりして火災ややけどの原因になります。

お知らせ

製品に搭載されている機能に関するお知らせ

この製品は、日本国内専用です。

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

無線機能に関するお知らせ

(Bluetooth)

2.4 FH 2/XX 8

「2.4」: 2.4 GHz 带を使用する無線設備

「FH」: 調方式は周波数ホッピング（FH-SS 方式）

「2」: 想定干渉距離が 20 m 以内

「XJ」: 調方式はその他の方式

「8」: 想定干渉距離が 80 m 以内

■ 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能

(Wi-Fi)

2.4 DS 4 / OF 4

「2.4」: 2.4 GHz 带を使用する無線設備

「DS/OF」: 調方式は DS-SS および OFDM 方式

「4」: 想定干渉距離が 40 m 以内

■ 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能

設置



不安定な場所や振動する場所に置かない。

この機器が落下や転倒して、けがや故障の原因になります。



この機器を設置する際は、放熱を妨げない。

・布やテーブルクロスをかけない。

・じゅうたんやカーペットなどの上には設置しない。

・指定以外の方法でこの機器を設置しない。

・風通しの悪い狭いところへ押し込まない。

機器内部に熱がこもり、火災や故障、誤動作の原因になります。

サウンドバーの周囲に上 10 cm、左右 10 cm、背面 10 cm 以上のスペースを確保してください。



塩害や腐食性ガスが発生する場所、油煙や湯気の多い場所に設置しない。

故障の原因になります。



地震など災害が発生した場合はこの機器に近づかない。

この機器が転倒または落下して、けがの原因になります。



この機器を移動する前に、必ず電源スイッチを切り、接続ケーブルをすべて外す。

ケーブルを傷めたり、お客様やほかの方々が転倒したりするおそれがあります。



本機を壁に取り付ける場合は、必ずお買い上げの販売店または専門の施工会社に依頼する。

この機器が落下して、けがや破損の原因になります。工事には、技術と経験が必要です。



大きな音量で長時間この機器を使用しない。

聴覚障害の原因になります。異常を感じた場合は、医師にご相談ください。



ほかの機器と接続する場合は、すべての電源を切った上で行う。

聴覚障害、感電または機器の損傷の原因になります。



お手入れをする前に、必ずコンセントから電源プラグを抜く。

感電の原因になります。



この機器のバスレフポート（側面の穴）から金属や紙片などの異物を入れない。

火災、感電、または故障の原因になります。



小さな部品は、乳幼児の手の届くところに置かない。

お子様が誤って飲み込むおそれがあります。



以下のことをしない。

・この機器の上に乗る。

・この機器の上に重いものを載せる。

・この機器を重ねて置く。

・ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加える。

・壁にかけたこの機器にぶら下げる。

・壁にかけたこの機器に取りかかる。

けがをしたり、この機器が破損したりする原因になります。



接続されたケーブルを引っ張らない。

接続されたケーブルを引っ張ると、機器が転倒して破損したり、けがをしたりする原因になります。

